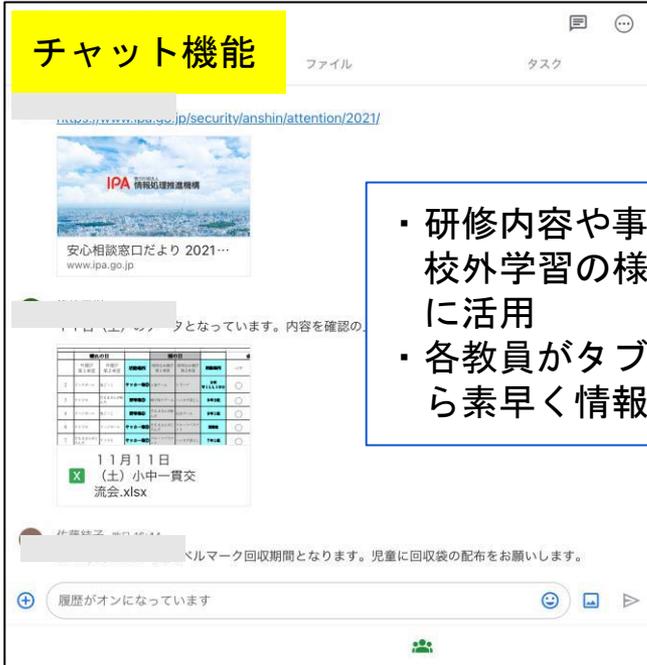


リーディングDXスクール事業 【実践事例】

茨城県 緑桜学園 那珂市立芳野小学校

【取組内容④】 ICT機器を活用した校務の効率化



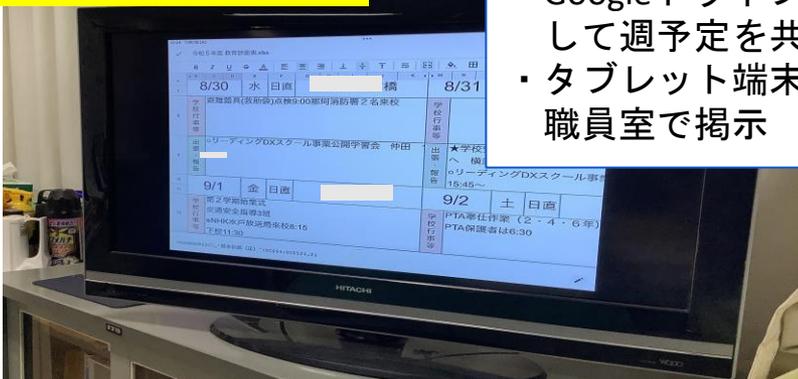
- ・ 研修内容や事務連絡、校外学習の様子の周知に活用
- ・ 各教員がタブレットから素早く情報共有

Googleスライド：研修資料の共同編集

市研究授業訪問公開授業	3	年	1	組	授業者	
教科名	理科	単元名	動物のすみか			
単元に身に付けさせたい資質・能力	生物が周辺の環境と関わって生きていることを理解する。					
単元計画					学習指導案はこちら	
次・時	学習展開				一斉・個別・協働	
【パフォーマンス課題】「いきものちず」を作って、1年生にプレゼントしよう。						
第1次①②	校庭で生き物を探して写真を撮り、生き物がいた場所の様子を比べて理由を考える。				一斉	
【単元の共通学習課題】生き物は、なぜ、その場所にいるのだろう。						
第2次③～⑤	各自の学習計画に沿って、課題を追究していく。				個別・協働	
⑥	完成させた「いきものちず」を共有し、生物と環境との関わりについて話し合う。				一斉	
第3次⑦	「いきものちず」を見ながら、1年生と生き物をさがす。				協働	

1・2学期の実践をGoogleスライドで共同編集

週予定の共有・掲示



- ・ Googleドライブを活用して週予定を共有
- ・ タブレット端末を使い職員室で掲示



指導案検討の際、事前に資料を作成・共有することでより深い議論へ